

# 令和7年度水源林ツアーを実施しました！

## ◆開催概要

普段使っている水はどこから来るのか。水源林はどのような役割を果たしているのか。水道水源林の散策を通して、**森と水のつながり**や**水源地保全の大切さ**への理解を深めていただくために、**水源林ツアー**を開催しています。

## ◆今年度のツアー内容

実施回	開催日	テーマ	定員	募集期間
第1回※	8月2日(土)	涼を求めて！ 多摩川源流の森で 癒しのハイキング	各回 40名	7月7日(月) ～7月21日(月)
第2回※	8月7日(木)			
第3回	11月6日(木)	歩いて感じる奥多摩湖 ～森とダムをつなぎ～	各回 30名	9月30日(火) ～10月14日(火)
第4回※	11月8日(土)			
第5回※	11月15日(土)			
第6回※	11月16日(日)			

※第1回・第2回及び第4回～第6回は、定員の半数を小・中学生とその保護者の方の優先申込みとさせていただきます。

※一部の回は、雨天等により行程を変更して実施しました。

※第6回は付近でクマと思われる目撃情報があったため、安全を最優先して開催中止としました。

## ◆各回実施場所



次のページからは、テーマごとの実施状況をお伝えします！





## 移動はバスで！

JR河辺駅前集合・解散とし、柳沢峠ゾーンまでの往復は貸切バスで移動しました。

片道2時間半ほどの乗車でしたが、車窓から小河内ダムを眺めたり、野生のサルを発見したりと、移り変わる景色が楽しかったですね♪



## ブナやミズナラの森を散策！

標高1,400mの夏でも涼しい水道水源林を散策しながら、職員が水道水源林の働きや植物などを解説しました。参加者のみなさまは、出発地（JR河辺駅付近）と森林内の気温の違いに驚かれた様子でした。森林内では、和気あいあいとした雰囲気の中、散策することができました。



## 水源林の自然を体験！

ふかふかの土の上を歩いてみる、樹皮の香りがかぐ、冷たい沢の水を触ってみる、など水道水源林の自然を体感していただきました。ほんとにふかふかしてる！水が冷たくて気持ちいい！などのお声をいただきました。



## 展望台でお昼ご飯♪

散策コースの中間地点にある見晴らしの良い展望台で多摩川源流の山々を眺めながらお昼を食べました。澄んだ空気を感じ、広大な森林を眺めながら食べるごはんは格別でしたね♪

## 参加者のみなさまからいただいた感想

- ・ 水道局という名前からは想像できない仕事内容が興味深かった
- ・ 実験などもあり、水道水源林の役割が分かりやすかった
- ・ すごく楽しかった、また行きたいと思った

(一部表記を修正しております)



# 歩いて感じる奥多摩湖 ～森とダムをつながい～



## 奥多摩 水と緑のふれあい館前に集合！

奥多摩 水と緑のふれあい館前に集合し、準備体操をしてから散策へ出発しました！

ツアー参加者以外にも、奥多摩湖の紅葉を楽しむ観光客の方々がたくさんいらっしゃいました。



## 紅葉の小河内ゾーンを散策♪

紅葉や木の実など、水道水源林の秋を観察しながら楽しく散策しました。

小河内ゾーンでは、5種類のカエデを見ることができ、参加者のみなさまはしっかりと見分けられるようになっていました！



## 小河内ダム周辺も散策しました！

職員が、小河内ダム建設の歴史や湖面に浮かぶ船の解説などを行いました。

小河内ダムや水道水源林が、ご家庭の水道と密接に関係していることを知っていただくことができました！



## 野生動物にも遭遇

毎年、参加者のみなさまを楽しませてくれる野生のカモシカは、残念ながら今年度は現れませんでした。左の写真の動物とはたくさん遭遇しました。

さて、なんの動物でしょうか、、、。

カモシカがどんな動物か気になる方はぜひ小河内ゾーンへ探しに来てください♪

## 参加者のみなさまからいただいた感想

- ・歩くペースがゆっくりで説明も分かりやすくよかった
- ・東京の水道の大切さを感じ、水源林のはたらきを知ることができてよかった
- ・職員が、直前にコースの巡回をしているとの話を聞いたので、安心して参加できた

(一部表記を修正しております)

今後のイベント情報は「多摩川水源サポーター メールマガジン」等で随時配信いたします。ご登録は[こちら](#)から！

